関西業務ニュース

2022年5月7日 No.376 JR東海労働組合新幹線関西地方本部 発行 笹田 伸治 編集 業務部

「2022年3月ダイヤ改正要員」に関する申し入れ に関する業務委員会を開催!

4月25日、地本は「2022年3月ダイヤ改正要員」に関する申し入れ(申第24号2022年3月7日)について関西支社と業務委員会を開催しました。参加者は、組合側は柳楽副委員長、西組織部長、今田業務部長、渡邊組織担当部長、細田車両関係担当部長、下茂運輸関係担当部長。会社側は、足立人事課課長代理、辻井運輸課課長代理、丹藤車両課課長代理、深谷人事課係長でした。

「2022年3月ダイヤ改正要員」に関する申し入れ

2月16日の業務委員会でダイヤ改正要員が出された。関西支社で運転士△10名、車 掌△33名である。車掌の二人乗務により車内での業務の負担が多く更に要員減となると お客様や乗務員の安全が保たれない。また、検修業務量についても不明確な ことがある。よって以下の通りの申し入れをするので、早急に団体交渉を開催すること。

記

乗務員関係

1. 2022年3月ダイヤ改正による要員等の業務委員会で運転士△10名、車掌△33 名と説明があったが要員削減の理由と根拠を明らかにすること。

【会社回答】

これまでと同様、昨今のお客様のご利用状況や臨時列車の設定規模等を踏まえて算出している。

2. 次回からは、ダイヤ改正前に行路・交番と要員提示を同時に行うこと。

【会社回答】

そのような考えはない。

3. のぞみ号の2時間24分運転を30本に増加している。更なる効率化・労働強化となる。乗務員の安全と健康に対する補償措置として労働時間の短縮(6時間45分/日)を行うこと。

【会社回答】

そのような考えはない。

検修業務量について

1. 仕業検査(指定本数) 23本とあるが、昨年の実質本数と比較して相当少ない。 なぜ、これほど違いがあるのか明らかにすること。

【会社回答】

定期列車及び季節列車に対する業務量を示している。

2. 仕業検査(指定本数) 23本とあるが、この本数の必要出面要員を明らかにすること。 【会社回答】

入庫本数等を踏まえて要員は適切に配備している。

3. 仕業検査(指定本数) 23本以上の場合の必要出面要員を明らかにすること。

【会社回答】

入庫本数等を踏まえて要員は適切に配備している。

4. 申告処理及び折り返し本数等が昼、昨年22本から本年20本になった理由を明らかにすること。

【会社回答】

車両運用の都合である。

5. 申告処理及び折り返し本数等が昼20本、夜11本とあるが昨年の実質本数と比較して 相当少ない。なぜ、これほど違いがあるのか明らかにすること。

【会社回答】

定期列車及び季節列車に対する業務量を示している。

6. 申告処理及び折り返し本数等が昼20本、夜11本とあるが、この本数の必要出面要員を明らかにすること。

【会社回答】

入庫本数等を踏まえて要員は適切に配備している。

7. 申告処理及び折り返し本数によって、その日の出面要員が違うが、その本数を明らかに すること。

【会社回答】

入庫本数等を踏まえて要員は適切に配備している。

8. 昼の班長が1名体制となった理由を明らかにすること。

【会社回答】

入庫本数等を踏まえて要員を配置するためである。

【若干のやり取り】

乗務員関係の要員について

- (組合) 昨年のダイヤ改正の要員で、運転士 \triangle 15, 車掌 \triangle 31合計 \triangle 46で今年の要員が運転 士 \triangle 10, 車掌33で合計 \triangle 43で、昨年より減っているのは臨時列車の本数が減った ということか。
- (会社) 臨時列車の本数と巡回車掌の数が減ったことだ。
- (組合) 列車の最大数をまかなえるのか。
- (会社) きちんと見た上で、はじいている。あくまで昨今のお客様のご利用状況、臨時列 車の設定を踏まえて算出している。

車両所関係について

明確に答えない車両課課長代理、毎回協議時間は延び延び!

- (組合)検修業務量について、指定本数23本は定期列車及び季節列車に対する業務量を示したものか。
- (会社) そうだ。
- (組合) 臨時列車は入ってないのか。
- (会社) だから定期列車及び季節列車だ。

- (組合) 臨時列車が入った場合、最高何本になるのか。
- (会社) 最高何本になるのか、輸送動向に変動があるから一概には答えられない。
- (組合) 臨時列車が50本増えるとはならないのではないか。そのぐらい答えられるのでは ないか。
- (会社) 臨時列車は、輸送動向に変動があるから定期列車及び季節列車に対する業務量を お知らせしている。
- (組合) それはもういい。定期列車は何本になるのか。
- (会社) 大仕両の場合、23本だ。
- (組合) それなら定期列車23本、季節列車はゼロということだな。 他の車両所はどうなっている。
- (会社)名両は、季節列車はゼロ、東京第一庫は季節列車ゼロ、第二庫は季節列車2、三島両はゼロ。
- (組合) 定期列車の指定本数に対する出面の要員は適切に配備すると言っているが、今の 出面は仕業の1班2人、2班2人、3班2人であるから6人で仕業検査を行うのか
- (会社) そうだ。
- (組合) 指定本数23本の要員ではないのか。
- (会社) 入庫本数等を踏まえて適切に配置している。
- (組合) 入庫本数によって要員は変わるのか。
- (会社)業務運営に必要な要員については、会社が責任をもって配置している。
- (組合) 数字で答えること。23本に対して6人ではないのか。
- (会社)業務上必要な要員は会社が責任をもって配置するので、明らかにする必要はない
- (組合) 23本でも6人、26本でも6人ということか。
- (会社)業務上必要な要員は会社が責任をもって配置するので、明らかにする必要はない。
- (組合) おかしいとは思わないのか。23本でも26本でも同じということを。
- (会社)業務運営に必要な要員については、会社が責任をもって配置しているので明らか にする必要はない。
- (組合) 昨年度の仕業本数の実績は何本か。
- (会社) 25.7本だ。
- (組合) 正解! 当たっている。
- (組合) 25. 7本の実績を踏まえた要員を配置するのではないか。
- (会社) 臨時列車及び季節列車の業務量に踏まえてやっている。
- (組合) 業務量は違う。実績に踏まえて要員を配置すべきだ。
- (会社) 必要な要員は、会社が責任をもって適切に配置している。
- (組合)入庫本数に踏まえて配置すべきだ。
- (会社) 勤務指定時点で判明している本数でやっている。

- (組合)前月25日時点でわかっているということか。
- (会社) その時点でわかっている本数である。その後、臨時列車が出る場合がある。
- (組合) 定期列車の数がわかっているのかを聞いている。
- (会社)・・・
- (組合) 25日の時点で臨時列車の本数がわかっていなかったら急遽増えた本数により要員 を増やすことになるのではないか。
- (会社) そこは入庫本数が増えたのを踏まえてやっている。
- (組合)入庫本数に踏まえてということは25.7本で計算するということか。
- (会社) 入庫本数等に踏まえて会社がちゃんと適切に要員配置している。
- (組合) 最高何本で考えているのか。
- (会社) 定期は23本だが、臨時列車は5本とか3本とかどういう決まりになっているのか。
- (会社) 車両運用の都合によって変動があるから一概には言えない。
- (組合) 20本も30本もあるのか。今までに50本もあったのか。
- (会社)・・・
- (組合) 臨時の呼び出しはやったことがあるのか。
- (会社) 異常時とかはある。
- (組合) 実績はあるのか。
- (会社) 手元にない。
- (組合) 異常時の時に27本以上になった時があるのか。
- (会社) そこは一概には申し上げることはできない。
- (組合) 26本までは異常時ではないか。27本の場合は呼び出しがあるのか。

会社の頑なな答えない姿勢は、協議に値せず!!

- (会社) 一概には言えない。
- (組合) 27本も同じ人数でやるのか。
- (会社) そこは会社が責任をもってやっている。
- (組合) 27本の時は人を増やしますと答えればいい。
- (会社) そこは会社が責任をもって配置しているという回答になる。
- (組合) 5項目目の申告の本数について 定期列車及び季節列車の各列車の本数を明らかにすること。
- (会社)回答としては、定期列車及び季節列車を示している。
- (組合) 今はわからないのか。
- (会社) 今、手持ちがないのでわからない。
- (組合)後で明らかにしてもらう。

- (会社) • •
- (組合) 何でわかりましたとならないのか。
- (会社) ・・・
- (組合) 内訳も示さない、要員との関係があるから具体的に示すべきである。
- (会社) それについても会社が責任をもって配置していて明らかにしない。
- (組合) 申告の20本は臨時列車は入っていないのか。
- (会社) だから定期列車及び季節列車の業務量である。
- (組合) 臨時列車は入ってないということなら、イエスかノウで答えること。
- (会社) • •
- (組合) なんで、そうですと言えないのか。
- (会社) 正式な回答は、定期列車及び季節列車の業務量だ。
- (組合)回答はわかるが、今、議論していることだ。その質問に答えるべきである。
- (会社) 臨時は入っていない。
- (組合) 最初からそう言えばいい。運輸所の要員に関しては昨年度の実績を基に示しているが、何で車両所は実績に踏まえて答えないのか。
- (会社)・・・
- (組合) 具体的な数字で答えないと、ちゃんと適切にやってますでは議論にならない。
- (会社) ・・・
- (組合) 申告の昼間20本では、実績がわからない。だから申し入れしている。答え合わせ しようか。
- (会社) • •
- (組合)毎日、本数によって違いがある。同じ要員でやっていない。それには根拠がある。 それを答えるべきだ。
- (会社) それについても会社が責任をもって配置している。明らかにする考えはない。

以上